

事業所名

児童発達支援デフキッズ (4650000831)

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

3 月

31 日

法人 (事業所) 理念		<p>手話は「見えることば」です。 見えることば (=手話) は、言葉の概念を膨らませ、「分かる」ことが考える力に繋がります。 また「見えることば」で「分かる」ことは、もっと知りたいという欲求を生み出します。 自分の考えや思いを手話で伝え、友達やスタッフと分かりあえる空間は心理的安定をもたらし、「分かる」ことの成功体験を積み重ねることで、子どもの持つ可能性が大きく広がります。 「手話」は生きる力そのものです。 デフキッズでは、5領域に沿った活動を楽しみながら「手話」という言葉を育み、子どもの輝く未来を応援していきます。</p>						
支援方針		<p>①手話の力 ②考える力 ③生きる力 詳細は別紙</p>						
営業時間		平日	10 時	30 分から	19 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<p>① 寝る時間や起きる時間を整えて、元気に過ごす ② てあらいやうがいを、ちゃんとする練習をする ③ ごはんのときの約束を守って、上手に食べる ④ 暑いとき、寒いときに合った洋服を選んで着られる</p>						
	運動・感覚	<p>① からだぜんぶを使って遊ぶ (ボールあそびやリズム体操など) ② 目で見てわかる遊びをする</p>						
	認知・行動	<p>① 「わかった!」「できた!」と嬉しくなることをたくさん体験できる遊びをする ② パズルや カードあそびで、考える練習をする ③ 外や部屋でからだを動かして、からだの使い方をもっと上手になる</p>						
	言語 コミュニケーション	<p>① 手話でお話して、気持ちを伝える練習をする ② 手話を使って、日本語のことももっとよく分かるようにする ③ 大人のろうの人のお話を聞いて、「ぼくも」「わたしも」と思えるようにする</p>						
	人間関係 社会性	<p>① お友だちと一緒に遊んだり、みんなで仲よく過ごす練習をする ② デフキッズの近くに住んでいる人たちと一緒に遊んだり、お話ししたりして、楽しく過ごす ③ 自分の気持ちや自分ができることを知り、どうしたらいいかを一緒に考える</p>						
家族支援		ろう・難聴、手話に関する情報提供や家庭での心配や悩みごとに対するサポート 延長支援 個別サポート 年に2回のモニタリング			移行支援		学校、関係機関との連携	
地域支援・地域連携		同法人内の児童発達支援事業や就労継続支援B型事業、グループホームとの企画を実施し地域連携を深める。そのほか、さまざまな施設などでの活動や、団体との交流を通して地域との繋がりを図る。			職員の質の向上		定期的なミーティング、研修 毎日の朝昼礼による情報共有 職場内のOJTの開催	
主な行事等		避難訓練 親子きょうだい企画 季節行事 ハロウィンパーティー、クリスマス会、初詣						